



円勝会便り

8月号

配信：社会福祉法人 円勝会

TEL：0791-63-3053

HP：https://enshoukai.com

立秋とは名ばかりの言葉通り、暦の上ではもうすぐ秋となりますが連日厳しい暑さが続いております。

新型コロナウイルス感染症オミクロン株の『BA.5』が猛威を振るっており、全国での一日の新規感染者数が25万人に迫る勢いで拡がっております。感染力が従来のオミクロン株よりも高く、ワクチンや感染による免疫をかいくぐる「免疫逃避性」があるといわれておりますので、新型コロナウイルスに『うつらない』『うつさない』ためにも、引き続き感染予防を徹底しましょう。

さて、円勝会では現在も積極的に採用活動を行っております。8月も就職説明会（Web 対応）や施設見学会を実施しますので、興味がある方は気軽にご参加ください。

今月は、ドリーム甲子園を利用されている方にも多くみられる障害である『発達障害』について解説いたします。

発達障害とは？

発達障害とは、自閉症スペクトラム、アスペルガー症候群などの広汎性発達障害（PDD）、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、チック障害、吃音など、脳機能の障害であって、通常は低年齢において症状が発現する障害です。

そのため、養育者が育児の悩みを抱えたり、子どもが生きづらさを感じたりすることもあります。

発達障害があっても、本人や家族・周囲の人が特性に応じた日常生活や学校・職場での過ごし方を工夫することで、持っている力を活かしやすくなったり、日常生活の困難を軽減させたりすることができます。



障害の種類

○広汎性発達障害（PDD）

広汎性発達障害は、生まれつきの脳の微細な異常が原因と考えられている神経発達障害の一種です。

コミュニケーション能力が弱く、独自のこだわりが強くとられるために社会生活が困難になりやすい特徴を持ちます。自閉症スペクトラムやアスペルガー症候群などの障害もこれに含まれます。

○学習障害（LD）

学習障害とは、「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」といった学習に必要な基礎的な能力のうち、一つないし複数の特定の能力についてなかなか習得できなかったり、うまく発揮することができなかったりする障害です。

○注意欠陥多動性障害（ADHD）

不注意（集中力がない）、多動性（じっとしてられない）、衝動性（思いつくと行動してしまう）といった症状が見られる障害です。

脳機能の発達や成熟に偏りが生じた結果と考えられていますが、その原因はまだよくわかっていません。遺伝的な素因や周産期の問題、環境要因などが複雑に関連して症状が現れるといわれています。



○チック障害

チック障害（チック症）とは、本人の意思とは関係なく（不随意）・急に（突発的に）運動や発声が反復して起こる病態で、それぞれ運動性チック、音声性チックと呼ばれます。

また、複数のタイプの症状が長期間続く場合は、トゥレット症候群と呼び区別します。

本人の意図しない運動や音声が、急に、繰り返し出現するため、仕事や日常生活にも支障をきたし、その症状の特徴から周囲の方から誤解を受けることも多くあります。

○吃音(きつおん) (どもり)

幼少期に発症する発達障害、脳機能障害、言語障害の一つで、「発語時に言葉が連続して発せられる（連発）」「瞬間あるいは一時的に無音状態が続く（難発）」「語頭を伸ばして発音してしまう（延発）」など言葉が連なったり、出なかったりすることが主な症状です。

接する際の留意点

○可能な限り褒める

発達障害の人にとって自尊感情を一度喪失すると、回復するのが難しいことがあります。成功体験を積み、**自信をもてるような働きかけ**をすることが大切です。

注意する必要があるときでも、**人格を否定しないように気をつけます**。間違っただけの言葉や行動を伝えることは大切ですが、「ダメな人だ」など、本人の人格を否定するような言葉は避けます。あくまでも言動が良くなかったことを伝え、修正を求めるようにします。

○失敗しても叱ったり、怒鳴ったりしない

相手の感情が高ぶったり、混乱しているときに話をしても、指摘されている問題や言っている内容を聞くことができなくなります。**穏やかに落ち着いて話をすることが大切**です。

○論理的に説明する

発達障害の人は、説明されれば納得し、理解することができます。不快な行動に対して、態度で示しても伝わりません。**「なぜ不快に思ったのか」を言葉できちんと説明**します。

例えば、発達障害の人は、思ったことをそのままストレートにして言葉にしがちです。誰かに対して「太っている」「趣味が悪い」など、悪気はないものの失礼な言葉を使う時があります。そのような時には、その言葉で相手がどんな不快な気持ちになるかを説明し、言い方が失礼であることを理解させる必要があります。

○伝え方を工夫する

- ・否定形で伝えない

「そんなことするからダメなんだ」ではなく、「こういう風にする方が良い」と間違っただけの言動に対して改善策を示すなどして、**否定形で伝えない**ようにします。

間違っただけの言動に対しては怒るよりも「そんなことをすると、私たちが悲しくなる」など、本人の行動が不快であることを告げ、「こうしてくれると私たちは嬉しい」など、**どのような言動が望ましいかを伝えます**。

- ・文字や図で伝える

話を聞き取るのが苦手な人で、文字で読むほうが理解しやすい人には、伝えたいことを箇条書きにしたり、図を添えたりして伝えるようにします。

- ・簡潔に伝える

理解させようとしてくどくどと説明すると、かえって理解しづらくなります。**伝えたいことは簡潔に繰り返し話す**ようにします。



"Topic"



7月7・8日 たつの市拠点施設にて

2班に分かれて、西宮拠点施設の新人職員が、たつの拠点施設の見学を行いました。

特養の「西はりまグリーンホーム」→障害者支援施設の「西はりまリハビリテーションセンター・ナーシングヴィラ」→法人本部理事長室の順番で見学を行い、帰りに、「道の駅みつ」にて休憩を行い西宮へ帰りました。



7月15日 第2シルバーコースト甲子園にて

インドネシアの技能実習生4名が、日本での一か月間の研修を終えて、シルバーコースト甲子園と第2シルバーコースト甲子園に初出勤されました。

入職セレモニーを行い、理事長から歓迎の言葉が贈られました。



7月15日 兵庫県庁1号館中庭にて

「+NUKUMORI マルシェ」が開催され兵庫県内から31事業所の参加があり、福祉事業所で作られたお弁当やパン、焼き菓子、野菜、雑貨などの商品が販売されました。ドリーム甲子園からもパンやクッキーなどの販売を行い、たくさんの方に買っていただくことができました。



7月22日 神戸サンボーホールにて

「ノーリフティングケアモデル施設認定証授与式」があり、「シルバーコースト甲子園」と「西はりまリハビリテーションセンター」が新たに認定されました。これで、「第2シルバーコースト甲子園」と合わせて、当法人では3施設がモデル施設となりました。

【採用試験】 ☆積極採用中！

採用試験については、現地での選考か、新型コロナウイルス感染拡大防止や遠方にお住まいの皆様のために、Web 選考のどちらかを選択し受けることができます。採用試験を受験される方は、問い合わせ先までご連絡をお願いします。



- 日 時：随時
- 選考内容：面接 論作文（800字程度）
- 応募書類：履歴書 卒業見込証明書 成績証明書 健康診断書 論作文（Web 選考の場合）
- 書類提出期限：採用試験の3日前までに郵送にて送付ください。送付先については、改めてお伝えさせていただきます。また、書類の準備が間に合わない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

※採用試験の日時や方法については、ご希望に添うよう調整させていただきます。

※Web 選考で内定となった場合は、ご希望に応じて施設見学や職員との面談が可能です。

【問い合わせ先】

社会福祉法人円勝会 法人本部

〒679-4132 兵庫県たつの市誉田町福田 780-3

TEL:0791-63-3053 FAX:0791-63-3053

■E-mail：saiyou@enshoukai.com 担当：財津 前田

